

「戦争はいやだ」の声あつめ

9条「改憲」 STOP!

- 7月の参議院選挙、改憲勢力(自民・公明・維新)の議席数は、改憲発議に必要な3分の2を割りこみました。「憲法改正」を公約にかかげた自民党は改選議席を9議席も減らしました。「安倍首相が改憲を急ぐことには反対」という国民の声が示されました。
- ところが安倍首相は、改憲について「議論せよとの国民の声をいただいた」と改憲に突き進もうとしています。安倍首相の「改憲」は、憲法9条に“海外の戦争で武力行使する自衛隊”を書き加え、「戦争しない国」から「戦争する国」へと、日本を180度変える道です。
- 「戦争はいやだ」の声を署名に集めて、「安倍9条改憲」を止めましょう。



戦争法成立から4年 「戦争する国」づくりはイヤです

戦争法成立から4年。戦争法の下で、米軍と自衛隊は「敵地攻撃型」の共同訓練や基地強化を全国各地で進めています。

秋田市と山口県萩市に配備が計画されている「イージス・アショア」(弾道ミサイル迎撃システム)は、2基で総額6000億円以上。「日本を守る」こととは無縁な「アメリカを守る」ための施設に、巨額の血税を投

入するなど許されません。

緊張高まるイラン沖の情勢、そして、深刻化する日韓問題。どちらに対しても、解決のために日本が果たすべき役割は、憲法9条にもとづく平和外交ではないでしょうか。

戦争法は、戦争への道。安倍政権の「戦争する国」づくりへの暴走を止めましょう。

軍事費より「医療・福祉」を 消費税増税より「まともな年金」を

消費不況が続く中、安倍政権は10月からの「消費税10%増税」を強行しようとしています。これでは、暮らしも日本経済も壊れてしまいます。

厚生労働省は「公的年金の財政検証」で「長期にわたり、年金が減り続ける」と宣言。しかも年金だけでは暮らせない、2000万円不足すると言います。

どの世論調査でも、国民は「改憲」よりも「安心して

暮らせる社会」、貧困や格差が無い社会を求めています。憲法25条、「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」を保障することは、政府と政治の一番大切な役割です。

今、政府が行うべきことは、憲法を変えることではありません。人間らしく生きることが出来る「憲法25条」をはじめ、憲法を全面的に実現することです。

「戦争はイヤ」のあなたの声を、「安倍9条改憲NO!」3000万人署名に

2019年9月 「戦争させない・9条壊すな! ヒロシマ総がかり行動実行委員会」

主な構成団体: 戦争させない ヒロシマ1000人委員会 / 広島県9条の会ネットワーク / 秘密法廃止広島ネットワーク / 憲法と平和を守る広島共同センター
730-0805 広島市中区十日市町1-5-5 坪池ビル2F 日本ジャーナリスト会議広島支部内



@ストップ戦争法で検索